

# ホープみやぎ

～東日本大震災復興支援プロジェクト～

ニュースレター No.12  
2017年春（最終号）  
塩釜聖書バプテスト教会

クリスマスinセヶ浜 (C4 チーム)



ウッドストック教会 (左上)、  
ブランドンファミリー (右上)、  
クロスウェイ教会 (下)



金貞淑さん健康体操



モーガンヒルバイブルチャーチ  
(安達太良キャンプ場にて)



菅原早樹さんコンサート

## 6年間のご支援、ありがとうございました！

台湾チーム  
特別賛美



アネモネコンサート

小坂忠さん・高穀華さんと



-戸別訪問-  
遠藤さんご夫妻 (左)、  
湘南のぞみキリスト教会(右)



ゴスペル礼拝 (亀有教会)



尺八&ゴスペル演歌 (金野鈴道さん、正樹さん)

### 代表挨拶

この度、2011年3月から始まった「ホープみやぎ」としての被災地支援を、今年2017年の3月をもって終了いたします。それに伴いボランティアおよび献金の受付も

終了します。また、このニュースレターも最後となります。

皆様が注いで下さった愛の奉仕とささげものを心より感謝いたします。それらによって、私たちの教会は強め

られ励まされて、キリストの手足として6年もの間被災地とそこに住む方々へご奉仕することができ、宣教の働きが力強く前進しました。

今後塩釜教会としては、フードバンク NPO 法人「いのちのパン」を通して、これまで関わりができた方々への継続的な訪問や、集会開催をしてまいります。そして、皆様によって被災地に蒔かれた愛の種に水を注ぎ続けていきたいと願っています。そのために、皆様にはこの「いのちのパン」のフードバンク活動へのご協力をご検討いただきたいと願っております。

本来ならば、これまでご支援くださったお一人お一人にご挨拶を申し上げたいところではありますが、このニュースレターをもって私たちから皆様への最後のご挨拶に替えさせていただきます。本当にこの6年間ありがとうございました。

(ホープみやぎ代表 大友幸証)

## 「家の教会」ニュース

### ・亘理地区(向後夫妻より)

4月から李ジョンミ師を協力宣教師としてお迎えし、家の教会も「ハウスチャーチ亘理」と命名して開拓伝道、復興支援活動を続けています。仮設集会所は2016年6月末で全面閉鎖となりましたが、7月からは復興住宅地、江下公園前の下茨田(しもばらだ)南集会所を借りて、月1～2回のイベントを続けております。仮設で一緒だった方々も復興住宅や各方面に散らされ、せつかくできたコミュニティがなくなり寂しさを抱えておられます。(ここは姥捨て山だ。とか座敷牢だとも)

イベントを通してこうした方々の再会の場ともなり、お友達を誘ってさらにその輪が広がっています。地域全体のチラシ案内も用いられて9月より町の社会福祉協議会から助成金を受けられるようになりました。また、フードバンク「いのちのパン」をもつての訪問や交わりも喜ばれています。ネットワークで恵泉仙南チャペルと協力して関わってきたF婦人が信仰決心に導かれたことは大きな喜びです。また、キッズクラブも若い姉妹たち(長期ボランティア)が去ったあと、塩釜教会スタッフや仙南チャペルの大喜多夫妻の協力で毎月開催できるようになりました。亘理はいよいよこれからです。更なる「家の教会」へのご支援を宜しくお願ひします。

### ・仙台港南地区(大友恒雄夫妻より)

ハレルヤ 主の御名を賛美します。この働きに変わらぬご支援、お祈りを頂き心から感謝申し上げます。さて、被災者の方々との最大の接点であったニッペリア仮設住宅(200 世帯)は2016年9月末をもって完全にこの役割を終了しました。さかのぼって4/24 同自治会解散式に伴い、仮設での働きに対し感謝状を拝領したところでした。私たちは長きに亘って、被災者の方々に神様の愛と福音を有形無形で届ける事ができました。見方を変えると効率の良い(?)伝道方法だったかも知れませんが、しかし後半は閉鎖を想定しながら一部の方々を港南ハウスでのイベントにご案内して関係は維持してきましたが、仮設で出会ったその他の方々やサマリタンズ・パースによる津波家屋修繕を受けた方々とは年とともに、段々と疎遠になって行きました。それを回復するのに神様は NPO 法人「いのちのパン」の働きに導いて下さいました。5月から、住む人がほとんどいなくなった仮設でパンを提供し始めたところ大変喜ばれたので更に用い方についてメンバーと相談しつつ対象を拡大し、その結果10月からは約60軒を10人前後のメンバーで4チーム編成し戸別訪問し現在に至っています。この活動によって疎遠になっていた方々と関係が回復されつつあります。又、港南ハウスで行う諸集会の案内が可能となり、更にはほぼ全員が震災後に救われた港南のメンバーにとつては、継続して直接被災者の方と関わることにより、イエス様の愛を届ける良い実践の場になり始めました。良好なチームワークがますます祝福されて救霊の働きが前進しますようにお祈り下さい。

## 地域との関わり

### ・桜木地区(多賀城市)

火曜日夕方「桜木すまいる」公園に顔出しを続けています。地域の方々とつながる機会になっています。桜木クリスマス会には、たくさん子どもたちが参加しました。クリスマスメッセージをお届けし、ハワイ C4教会の皆さんと『ピニャータ』(メキシコのくす玉割りゲーム)で盛り上がりました。

### ・七ヶ浜町

仮設住宅にお住まいだった皆さんが公営住宅や高台移転で引っ越しされて1年が過ぎました。菖蒲田公営住

宅のすぐそばにある地区避難所と菖蒲田公営住宅集会所で毎月お茶のみ会を続けてきました。あるとき菖蒲田公営住宅集会所が諸事情によりお借りできなくなったことがありましたが、菖蒲田地区の避難所をお借りできるようになり結果以前よりも多くの方々に案内ができ以前よりも倍くらいの方が集うようになりました。みなさん毎月楽しみに集まって下さっています。定期的に住民の方々が顔を合わせる機会を提供し、地域のコミュニティー支援や一人暮らしの方への励ましのために続けてこれたことはとても感謝でした。時々教会に気軽に来て下さる被災者方もいらっしやいます。これからもみなさんとの関係を大切にフードバンクの働きなどを通して個人的な関係を深めて行けるように共にお祈り下さい。

#### ・塩釜・浦戸諸島

野々島の復興 NPO High-five 菜の花畑のプロジェクトで草むしり、畝作り、水路掘り、大工仕事(デッキ、作業道具入れ作り)を海外からのボランティアさんとお手伝いしてきました。一人でも多くの方が島に足を運ぶことが住民の方々や作業に参加している方々の励ましになっています。

#### ・牡鹿半島(荻浜・小湊浜・谷川)

漁師さんはカキ剥きの時期(9月末から3月)忙しく作業をされています。その時期によってお手伝いが必要な漁師さんを訪ね、限られた短い時間ですが、わかめの作業や浜の作業、殻刺しのお手伝いなどさせてもらいました。ホヤ養殖にはカキの殻を使い、カキ養殖にはホタテの殻を使います。何度かお会いするうちに漁師さんは私たちに心を開いて下さり、津波のお話をして下さる機会がだんだん増えていきました。浜に足を運んでお手伝いしながらお話を聞き、共に時間を過ごすことの大切さを学びました。

#### 「ホープみやぎ」スタッフより

もうすぐ震災から6年を迎えます。みなさんのお祈りとご支援とともにここまで「ホープみやぎ」の活動を続けて来ることができたこと感謝しています。活動のブログや写真を振り返るとこの1年もたくさんの方が応援に駆けつけて下さり被災者の方々に訪問し個人的に関わりを持って寄り添って下さいました。本当に感謝致します。被災地に住む多くの方がそして私自身が多くの励ましをいただくこと

ができました。2016年度6月から心の復興支援の助成金を県からいただくことが決まり、公営住宅で一人暮らしの方の励ましのためにお茶のみ会や顔出しを続けてきました。小さな活動ではありますが、イエスさまが私たちの内にいて下さり、あたたかい交わりを提供することができたかなと思います。国内外からのボランティアさんや協力して下さる方と共にチームで出て行くことができたことがいつも励ましでした。振り返ると私がこちらに導かれて4年半が経ち、この被災地の活動を通して私自身が必要だった癒しと回復のプロセスをいただけてきました。私たちの想いを超えて働いて下さる導き手の主にこれからのことも信頼します。この1年間私の毎月の生活費の必要のために具体的にサポートして下さった皆様に心から感謝致します。2017年3月をもって「ホープみやぎ」の働きを終了すると聞いたときは淋しい気持ちでした。スタッフとしての活動は終了しますが、被災地の方々との個人的な関係つながりは終わりません。塩釜教会はフードバンク「いのちのパン」の活動や家の教会を通して被災地のみなさまにお仕えしていきます。心の回復はこれからです。つながりがさらに祝福されていくようにぜひお祈り下さい。(高橋寛実)

#### NPO 法人「いのちのパン」について

今年度も震災被災者を中心にして食料品を届けることができました。さらに、新たにコストコ富谷店と協定書を交わし、主にたくさんの方のパン類の寄贈を頂き、月に7、8回受け取っています。該当者に配るほか、災害公営住宅や被災者を対象にした集会で用いております。近隣行政機関による困窮者支援にも活用していただいております。

10月には、日本国際飢餓対策機構(JIFH)と共催で世界食糧デー多賀城大会を開催しました。大会ではJIFH といのちのパンの代表者による講演がありました。大会に対して多賀城市と多賀城市教育委員会の後援を頂き、約100名の方が参加されました。

フードバンク活動には資金と食料品確保、あるいは対象者の拡大などの課題を抱えておりますが、前進できるよう努力しております。今後とも、皆様のご支援と励ましをいただきますようお願いいたします。具体的に二つのお願いがあります。一つは賛助会員になって頂く事、

二つ目は食料品をご提供して頂く事です。詳しくは末尾に添付しました、いのちのパンのチラシをご覧ください。

感謝しつつ。

(「いのちのパン」理事長 菅原陸郎)

### 図書案内

東日本大震災後の宣教活動の報告書と、宮城宣教ネットワーク代表の著書が出版されました。両書を併読することで被災地宮城県に注がれた神の恵みをよりよく知ることができます。



#### ①「震災と信仰調査」報告書

【発行日】 2016.7.20 <B5版/120頁>

【編著者】 大友幸一／柴田初男／ヒューレット・えり子

【発行】 東京基督教大学国際宣教センター 日本宣教リサーチ

【定価】 1,000円



#### ②東日本大震災と教会増殖

～被災地で宣教の花を咲かせたネットワーク～

【発行日】 2016.9.15 <A5版/196頁>

【著書】 大友幸一

【発行】 アジアンアクセス・ジャパン

【定価】 500円(献金)

\* 献金は宮城宣教ネットワークの働きのために用いられます。

### [図書のお問い合わせ・注文先]

#### 塩釜聖書バプテスト教会

985-0831 宮城県多賀城市笠神 2-11-45

TEL:022-362-7468 FAX:022-362-7497

Eメール: vis.7000@f4.dion.ne.jp

### 祈りの課題

1. 被災地の皆さんが新しい住まいに移られて1年が過ぎ生活が落ち着いてきましたが、今まで無理をされてきた分気持ちは落ち込みやすい方もおられます。一人暮らしの方や励ましが必要な方々への訪問や顔出し、お茶のみ会が続けられるように。みことばの種がまかれていくように。
2. 「いのちのパン」の働きを通して必要がある方々に食料品と希望をお届けできるように。つながりが祝福されていくように。
3. 宮城宣教ネットワークが祝福されて東北各地、さらに日本全域に祝福が流れ、教会が生まれていくように。
4. 亘理、仙台港南、七ヶ浜、石巻、野蒜、東塩釜、多賀城各地で活動を行っている一人ひとりの健康が支えられるように。

### 連絡先

【ホープみやぎ】(塩釜聖書バプテスト教会復興支援プロジェクト)

代表 大友幸証(おおともゆきまさ)

所在地: 985-0831 宮城県多賀城市笠神 2-11-45

TEL:022-362-7468 FAX:022-362-7497

連絡先: contact@hopemiyagi.org

ホームページ: <http://www.hopemiyagi.org>

\*Facebook は「hopemiyagi」

写真など、二ヶ国語でご覧になれます。

支援・協力を受けたみなさま (2016年1月-12月まで)

Thank you for your supports! (January - December 2016)

**個人名 (日本国内) Individuals in Japan**

Teddy Sawka/岩間恵・寛子/上野哲志・望/遠藤茂雄・清子/大場孝子/奥山望/小畑久美子/小淵和代/金子智恵/金貞淑/キム・ナムエン/小坂忠・高叡華/後藤献一・香織/小林高德・宮子/金野鈴道/金野正樹/坂本みちる/佐藤恵子/末富敦子/須賀庸子/菅谷勝浩/菅原早樹/鈴木雅子/高石しのぶ/高木充子/田中牧子/鶴見幸子/前田秀文・庸子/松本一道・理恵/毛利陽子/山口俊郎

**団体名 (日本国内) Churches and Organization in Japan**

CGN アガペー/IGL 広島福音教会/アクアゆめくらぶ仮設サポートセンター/アネモネ/アジアアクセス/ウィーン日本人教会/宇都宮聖書バプテスト教会/小山バプテスト教会/勝田聖書教会/亀有教会/関西聖書学院/キッコートキワ鎌田醤油株式会社/久留米キリスト教会/恵泉キリスト教会みどり野チャペル/ゴスペルファミリー/サンタプロジェクト九州/湘南のぞみキリスト教会/昭和町キリスト教会/すずらん聖書バプテスト教会/仙台愛の教会/SEND 国際宣教団/高松シオン教会/滝山聖書バプテスト教会 ナオミの会/日本国際飢餓対策機構/ノルウェー「祈りの家」/ブリッジス・フォー・ピース JAPAN/保守バプテスト津田沼教会/保守バプテスト同盟/保守バプテスト日本宣教団/香港ジェルドファンド/宮城宣教ネットワーク/ヤーンアライブ七ヶ浜/八幡教会/山形第一聖書バプテスト教会/大和カルバリーチャペル/淀橋教会/洛陽バプテスト教会

**海外 Supporters from Overseas**

Asian Access / Christ Centered Community Church, HI / Crossway Church, CA / Doi, Benjamine / First Baptist Church of Woodstock, GA / Grau, Karlheinz and Brigit / Lakeside Church of Chicago, IL / Lam, James / Lee, Winona / Morgan Hill Bible Church, CA / Palma, Bonnie / SEND / Striefel, Dianne / シアトル栄光教会/台北基督徒-南京東路禮拜堂, 東湖禮拜堂, 石牌禮拜堂, 蘭雅禮拜堂, 北投禮拜堂/中壢禮拜堂/内湖信友堂

(敬称略)

ご支援、ご協力ありがとうございました。

We appreciate your supports very much.

# NPO 法人いのちのパン

## 賛助会員・支援申し込み書

### < お申込者情報 >

お名前： \_\_\_\_\_

ご住所：〒 \_\_\_\_\_

生年月日： \_\_\_\_\_

電話番号： \_\_\_\_\_

メール： \_\_\_\_\_

### < ご支援方法 >

該当する□に✓をお入れください。

食料品を提供します

賛助会員になります (毎4月更新)

→  個人会員 年間 5000 円  
(入会金なし)

→  法人会員 年間 10000 円  
(入会金 5000 円)

\_\_\_\_\_ 円 寄付します。

< 申し込み書送り先 >

ファックス：022-362-7497 又は

Eメール：info@breadoflife.jp

< 支援品送り先 >

〒985-0831 宮城県多賀城市笠神 2-11-45

いのちのパン事務所

電話：022-362-7468

☆以下のものを集めております。

1. 食料品:米、麺類、インスタント食品、缶詰、お菓子等
2. 調味料:味噌、醤油、砂糖、塩、ふりかけ、お茶漬け等
3. 生活用品:ティッシュ、トイレトペーパー、洗剤等
4. 飲み物:コーヒー、お茶(インスタントも歓迎)、ジュース等
5. その他賞味期限が切れていない食べ物全般

< お振込先 >

普通預金：七十七銀行多賀城支店

名義：特定非営利活動法人

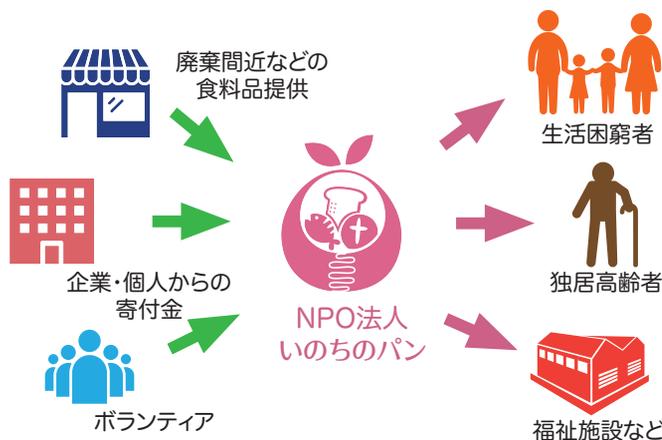
いのちのパン理事 菅原陸郎

店コード：304

口座番号：5791821

< 特典 >

1. 賛助会員になってくださった皆様には年2回のニュースレターをお送りいたします。
2. 食料品提供およびご寄付をくださった皆様のお名前はニュースレターに掲載いたします。



### フードバンクとは?

フードバンクは「食料銀行」とも呼ばれています。まだ食べられるにもかかわらず、何らかの理由で捨てられてしまう食べものを、企業、農家あるいは地域のみなさまから分けていただき、食べものがなく困っている方々へ提供する活動です。

人も食べものも救うことができる新しい「食のリサイクル」につながるのがフードバンクです。

### 地域行政との連携

塩竈市社会福祉事務所 生活保護担当 石村 要さまより

「孤立してしまった方々の命を、いかにしてサポートしていくか。“いのちのパン”を活用させてもらうことで、サポートの幅が大きく広がりました。“いのちのパン”は、まさに“いのちをつなぐ”ためのサポートだと思います。」

みなさまのご協力に心より感謝申し上げます！